

# 円山動物園こども動物園鶏舎改修業務仕様書

## 1 目的

本業務は、鶏舎をエゾユキウサギの飼育舎とするために、飼育動物の逸脱が無いよう、外周フェンスの改修を行う。

## 2 業務概要

- (1) 本業務は、札幌市円山動物園の鶏舎の外周フェンスの嵩上げ、仕切りフェンスの新設、セカンドキャッチの新設、またこれに付随する作業を行うものである。
- (2) 本業務の実施に当たり、作業上の安全対策はもちろんのこと、園内動物の状態や天候によっては作業を中断又は中止する場合や、動物の入院・出産等に伴う緊急対応等の発生時の作業中断等にも柔軟に対応できる体制を構築すること。
- (3) 本業務の実施に当っては、本仕様書による他、関係法令を遵守し、併せて本市担当職員の指示による。

## 3 業務実施期間

契約書に示す日から令和7年1月31日まで

## 4 業務対象施設

札幌市円山動物園（札幌市中央区宮ヶ丘3番地1）  
こども動物園内

## 5 業務内容

- (1) 撤去（別紙1参照）
  - ・樹木 H23m程度 3本、H8m程度 1本 計4本を伐採する。
  - ・ヤギ山 一式を解体・撤去する。
  - ・擬木丸太柵（φ200 H600 基礎あり）10基を撤去する。
  - ・木柵（H=1.2）を67.28m撤去する。
- (2) フェンス改修（別紙2参照）
  - ・フェンス全体嵩上げ、フェンスAとBの天端に支柱ワイヤー設置用リ

ング（29 個）取り付けを行う。

- ・フェンス A（別紙 3 参照）

忍び部金網・胴縁を既設忍び部支柱から撤去し、上部に持ち上げ、既存のフェンス支柱に抱き合わせる新設 H3150 の支柱に再設置し、嵩上げする。その際、支柱 1 本あたり 3 箇所袋ナットを設置すること。金網には番線 1 段を設置すること。

カラー鉄板 H3250 をフェンス内側に設置する。中段には 2 段胴縁を入れること。なお、カラー鉄板は土中に H600 埋め込むこと。

- ・フェンス B（別紙 4、6 参照）

既設金網を全撤去し、既存のフェンス支柱に抱き合わせる新設 H3150 の支柱に新設金網（ $\phi 2.25 \times 32 \times 32$ ）を張ること。この際、支柱に合わせて金網を切断すること。

金網には番線 5 段を設置すること。

既設胴縁は一時撤去し、再設置すること。

カラー鉄板 H700 は土中に H600 埋め込むこと。

セカンドキャッチへ出入りする片開きくぐり戸門扉（H2000×W1200）を 2 基設置すること。

雪排出用の小窓を 2 か所設置すること。500×500 の内開きドア式とし、設置高さは窓天端が H2000 程度とすること。

また、カメラ用穴蓋つき 樹脂製（蓋とチェーン等で一体化したものの外形 89 内径 83 長さ 100 程度）を 3 箇所設置すること。設置位置詳細は委託者の指示による。

- ・フェンス C（別紙 5 参照）

飼育舎の間仕切りのネットフェンス（支柱 H3000〈基礎部根入れ長さ除く〉、金網  $\phi 2.25 \times 32 \times 32$ ）を新設する。

カラー鉄板 H700 は土中に H600 埋め込むこと。

片開きくぐり戸門扉（H2000×W1200）1 基を設置する。

- ・セカンドキャッチ（別紙 6、7 参照）

セカンドキャッチのフェンス（支柱 H2000〈基礎部根入れ長さ除く〉、金網  $\phi 2.25 \times 32 \times 32$ ）を設置する。

片開きくぐり戸門扉（H2000×W1200）1 基を設置する。

セカンドキャッチ上にトタン屋根を設置する。舎内側に 1m 程度屋根が

かかるようにすること。支えについては単管等で作成し、傾斜は雪が落ちる程度とすること。

### (3) 共通項目

- ・フェンスの寸法図については札幌市土木工事標準図 05-06-02 を参考にすること。
- ・再利用するフェンス A の金網以外の部材は、受託者が新たに準備・製作すること。なお、溶融亜鉛メッキ製品で、塗装を施したものを使用すること。塗装の色は委託者と協議の上、決定すること。
- ・舎内 GL は傾斜があるため、現場にて高さを計測ののち、各支柱とネットの調整を行うこと。カラー鉄板についても埋め込み H600 は確保するよう、鉄板加工時に調整すること。また、各扉部については開け閉めに支障が無いよう鉄板を加工すること。
- ・門扉についてはいずれも内開きとすること。フェンス C の片開きくぐり戸門扉の開閉向きについては、委託者の指示による。
- ・飼育舎内には動物がけがをしないよう、フェンスの引っ掛かりやでっぱりは作らないよう注意すること。
- ・作業動線については、委託者の指示に従うこと。
- ・施工場所は園路に面しているため、施工時はバリケード等を設置し、来園者の安全の確保に努めること。
- ・本業務に伴って発生した処分材については、委託者が指定する場所に分別し堆積すること。
- ・その他詳細は委託者の指示による。

## 6 業務実施における一般事項

- (1) 作業員は腕章等を着用し、本業務の業務員であることが判別できるようにすること。
- (2) 円山動物園の敷地内すべて全面禁煙である。
- (3) 盗難、火災等の発生に注意すること。  
なお、異常を発見した場合には、ただちに委託者に報告すること。

(4) 拾得物を発見した場合は、ただちに委託者に届け出ること。

(5) 受託者の負担の範囲

ア 関係官庁、その他法令に基づく申請手続き等が必要な場合は、業務に支障ないよう遅滞なく行うこと。ただし、申請手続き等に要する費用は、受託者の負担とする。

イ 交換、点検等に必要な工具、計測機器等の機材、及び材料、消耗部材等についても受託者の負担とする。

(6) 安全の確保について

作業の実施にあたっては、通行者や車両等の事故防止に努めるとともに、本業務に起因する事故に対する一切の責任を負うこと。

(7) 作業実施について

作業実施に伴う騒音や振動等により、動物や来園者への影響が心配される場合には、予め委託者に指示を仰ぐこと。また動物の入院・出産等により一時的に作業を中断することもある。

(8) 車両の入構について

園内に入構する作業車両は、車両番号や車種、運転者、運転者連絡先が分かるように表示し、予め委託者の許可を受けること。園路等の通行については、来園者や園内他工事との調整が必要となるので、委託者と十分協議を行ったうえで行うこと。

(9) 備品等の破損事故

業務の実施にあたって受託者が備品及び設備、掲示物等を棄損した場合は受託者が現状回復すること。これ以外に棄損箇所を発見した場合は、ただちに委託者へ報告すること。

## 7 環境負荷低減事項

本業務の履行においては、環境負荷の低減に努めること。

(1) 燃料・電気・水道等の使用にあたっては、極力節約に努めること。

(2) 極力低公害自動車等、環境負荷の少ない車両を使用すること。

(3) アイドリングストップを徹底するなど燃料の節約に務めること。

## 8 提出書類

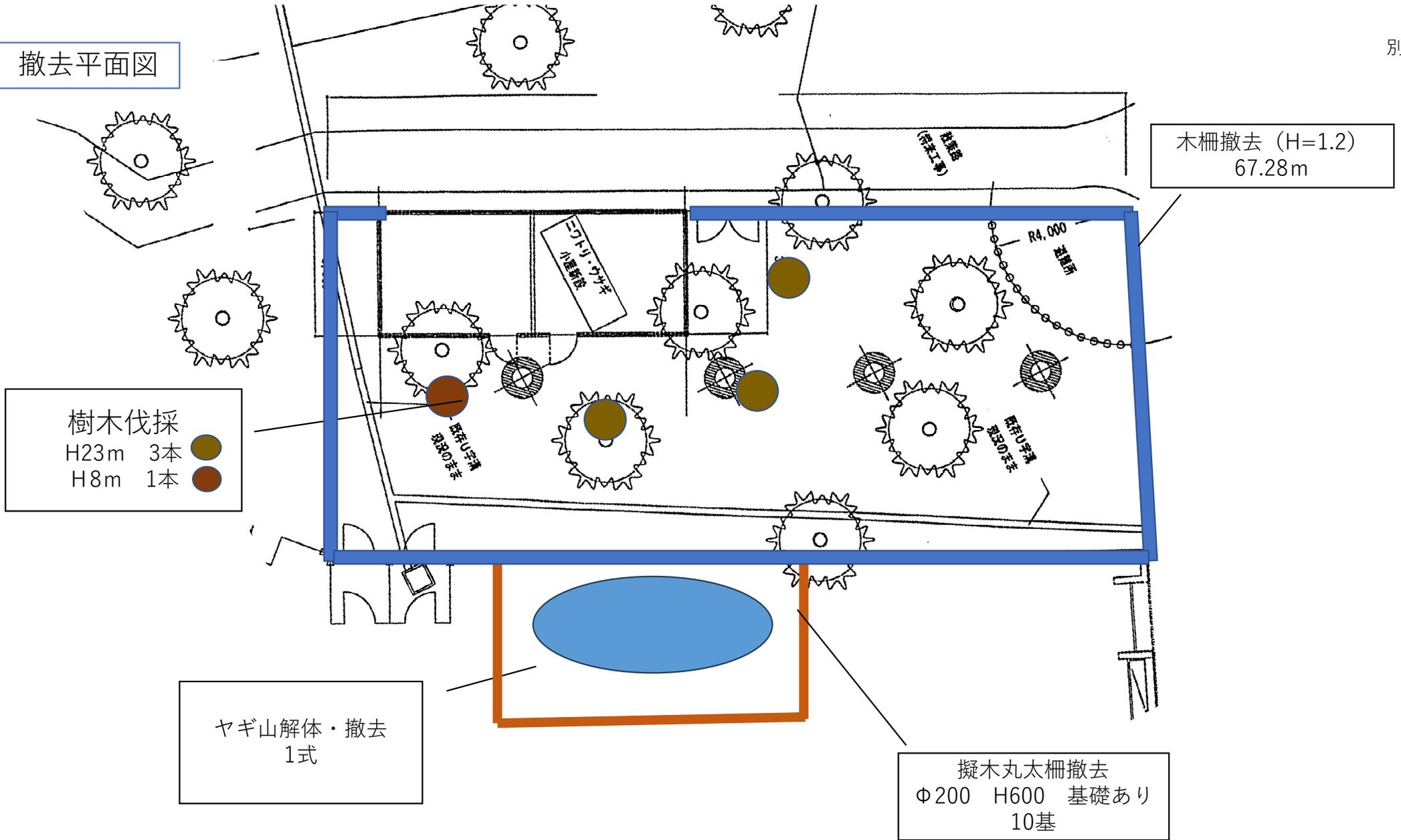
契約後に工程表を提出すること。

業務が完了した時は、ただちに業務写真帳及び完了届を提出すること。

## 9 その他

本業務の実施に関する疑義については、委託者・受託者の双方が協議してこれを処理すること。また、技術的に必要と思われることはすべて行うこと。

撤去平面図



樹木伐採

- H23m 3本 ●
- H8m 1本 ●

木柵撤去 (H=1.2)  
67.28m

ヤギ山解体・撤去  
1式

擬木丸太柵撤去  
Φ200 H600 基礎あり  
10基

一般平面図

・フェンス天端に支柱ワイヤー  
設置用リング取付 29個

フェンスA嵩上げ  
38.5m  
(うち支柱24本  
カラー鉄板H3250)

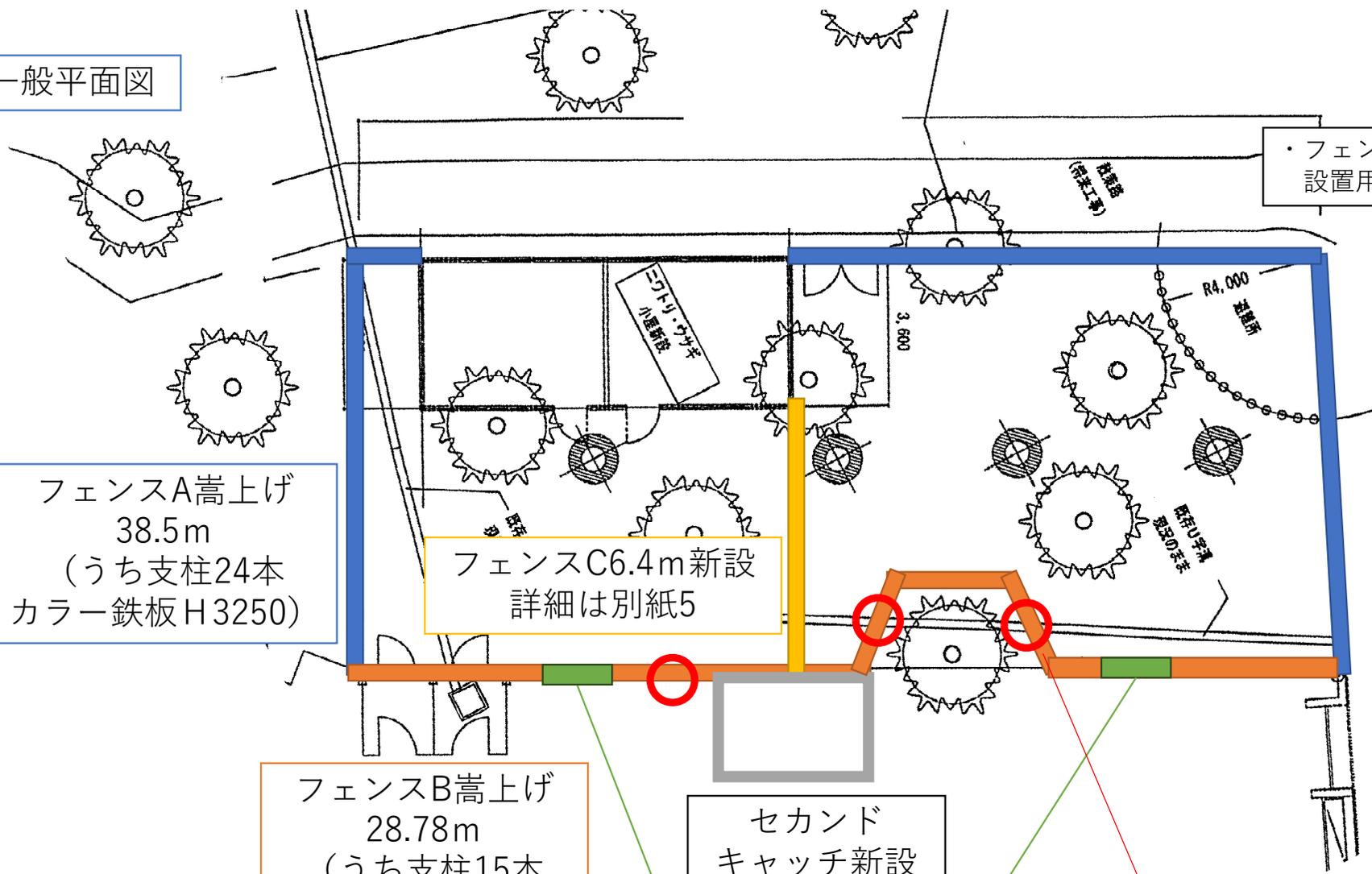
フェンスC6.4m新設  
詳細は別紙5

フェンスB嵩上げ  
28.78m  
(うち支柱15本  
カラー鉄板H700)

セカンド  
キャッチ新設

・雪排出用の小窓 2か所  
内開きドア式 (500×500)  
(設置高さは窓上端部2000程度)

カメラ用穴 3箇所○



フェンスA：改修

支柱設置  
H3150  
(既存2500に  
添わせる)

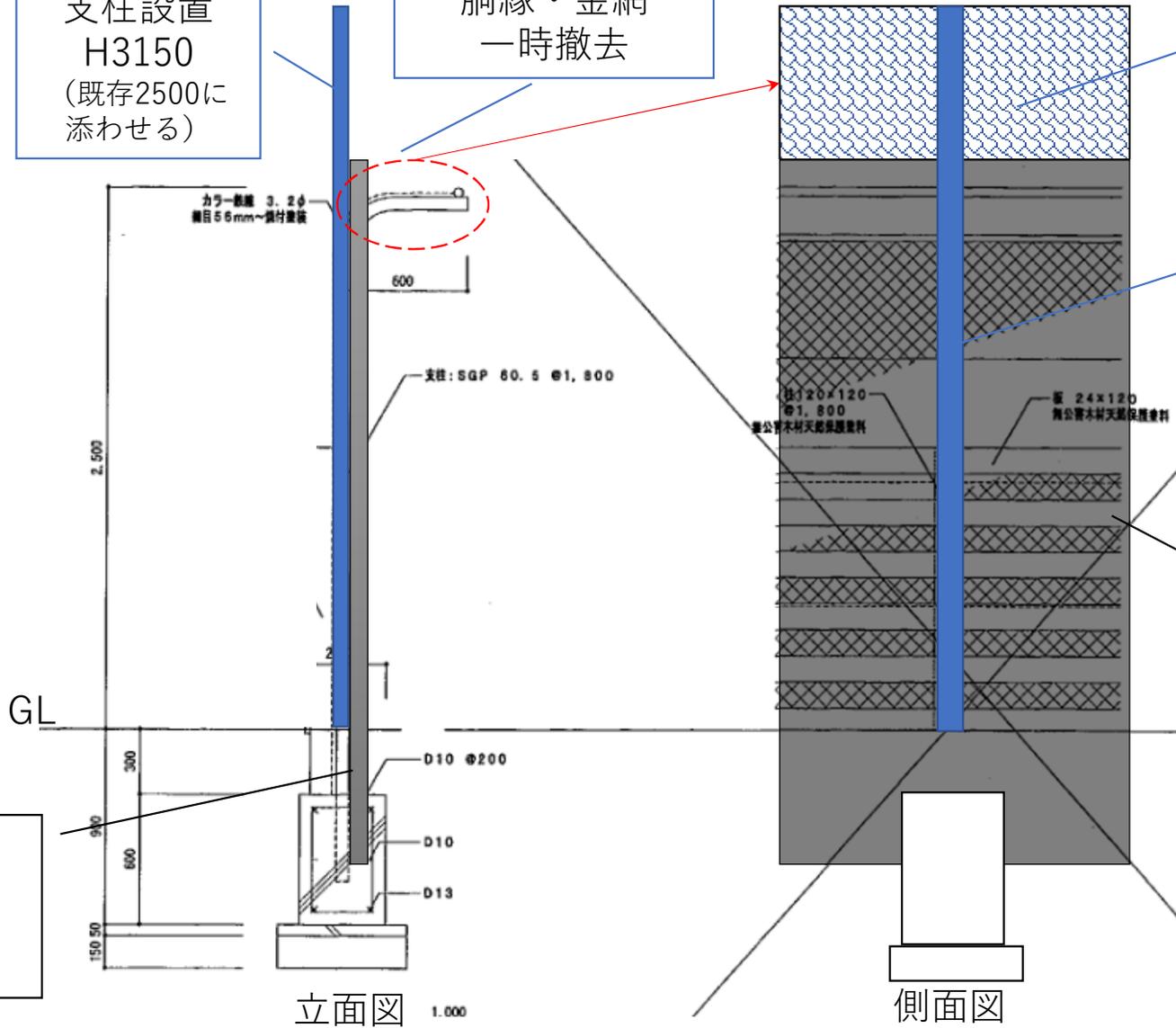
既設忍び部より  
胴縁・金網  
一時撤去

金網再設置後、  
番線1段・胴縁再設置

支柱設置  
H3150  
(既存2500に  
添わせる)

カラー鉄板  
H3250  
(土中深さ  
H600)

カラー鉄板  
H3250  
(土中深さ  
H600)



立面図 1.000

側面図

フェンスB : 改修

支柱設置  
H3150  
(既存2500に  
添わせる)

金網設置後、  
番線5段設置、胴縁再設置

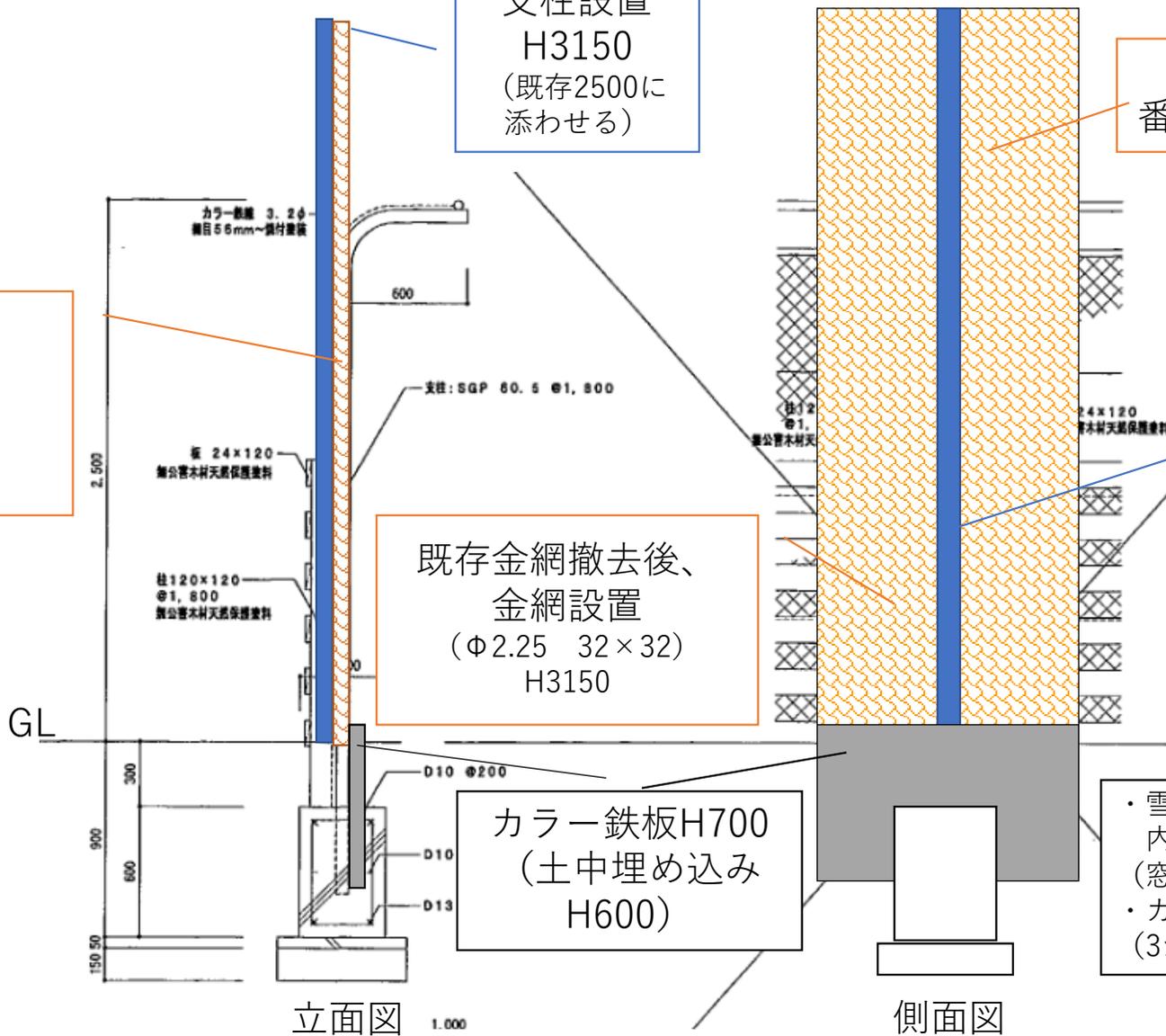
既存金網撤去後、  
金網設置  
( $\Phi 2.25$  32 $\times$ 32)  
H3150

支柱設置  
H3150  
(既存2500に  
添わせる)

既存金網撤去後、  
金網設置  
( $\Phi 2.25$  32 $\times$ 32)  
H3150

カラー鉄板H700  
(土中埋め込み  
H600)

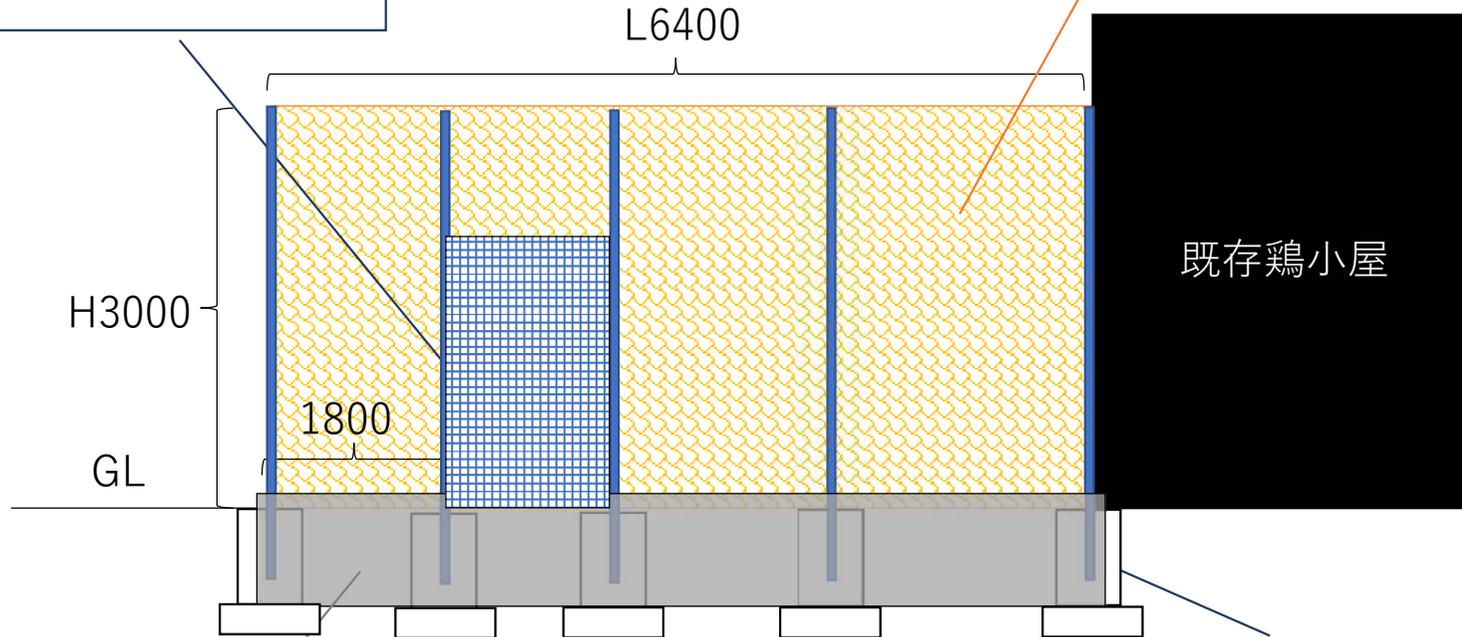
- ・雪排出用の小窓2か所  
内開きドア式 (500mm四方)  
(窓上端部高さは2 m程度)
- ・カメラ撮影用穴蓋つき 樹脂製  
(3か所) 位置は一般平面図による



フェンスC：新設

片開きくぐり戸門扉  
H2000×W1200

ネットフェンス設置  
(Φ2.25 32×32)  
H3000×L6400

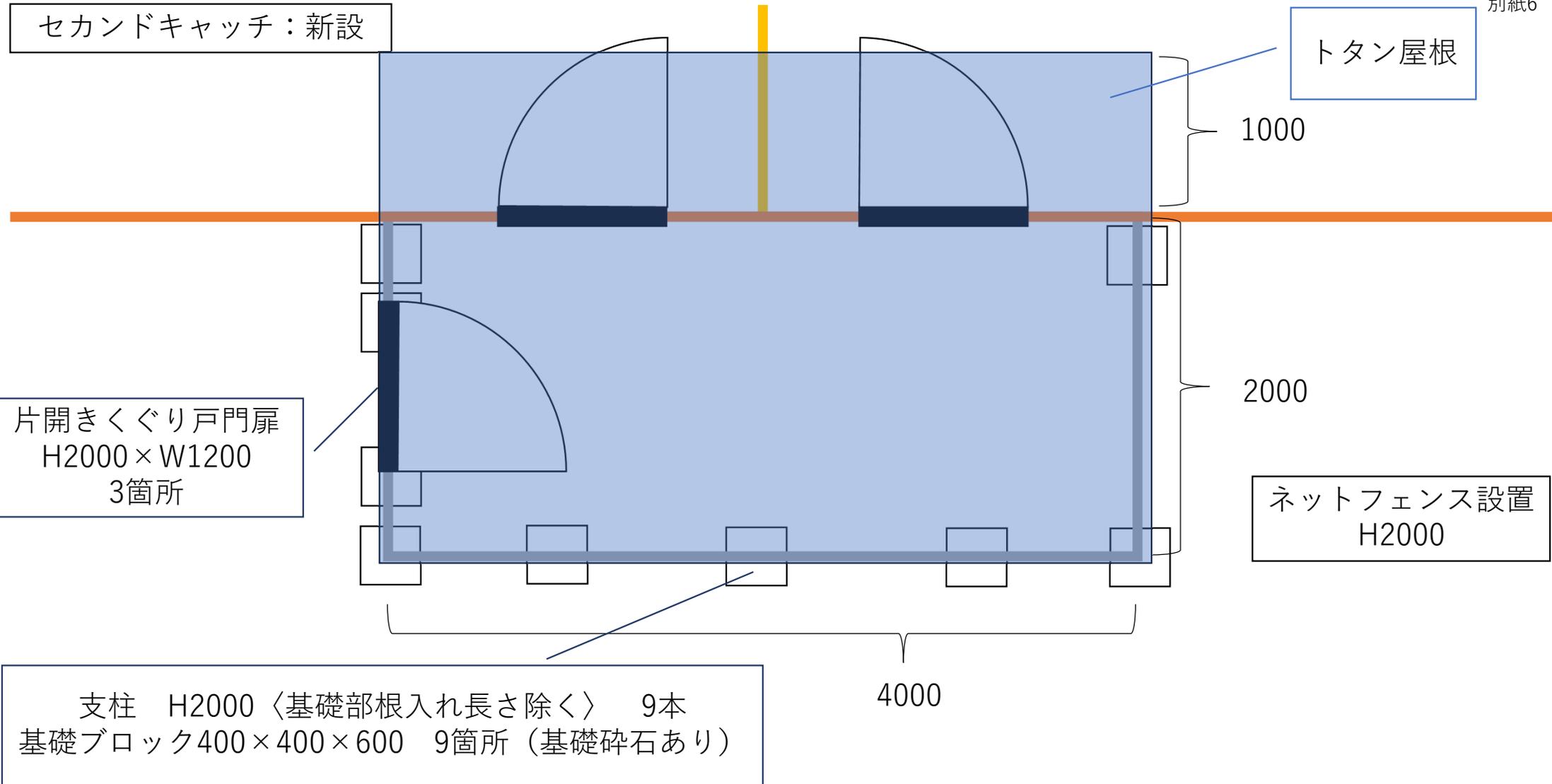


既存鶏小屋

カラー鉄板H700  
(土中埋め込み  
H600)

支柱 H3000〈基礎部根入れ長さ除く〉 5本  
基礎ブロック400×400×600 5箇所 (基礎砕石あり)

側面図



セカンドキャッチ：新設

トタン屋根

1000

片開きくぐり戸門扉  
H2000×W1200  
3箇所

2000

ネットフェンス設置  
H2000

支柱 H2000 〈基礎部根入れ長さ除く〉 9本  
基礎ブロック400×400×600 9箇所 (基礎砕石あり)

4000

平面図

